

2021

9月号

ちょうしんきん

景況レポート

Economic Report of Sales Territory



Choshi Shinkin Bank



1. 概 況

全体の景況感（全28店舗）

	好転	不変	悪化
前月と比較して	1	18	9
今後3か月程度の見通し	0	19	9

【漁業】

銚子港の令和3年8月の総水揚数量は2,372トンで、前月比▲6,177トン、前年同月比▲1,378トンとなった。総水揚金額は687百万円で、前月比▲509百万円、前年同月比▲173百万円となった。

【農業】

旭地区のキュウリ・トマトの価格相場は、以下の通り。

キュウリ（等級：秀） 1本当たり 高値 60円（前月比+45円） 安値 10円（前月比+5円）

トマト（LMサイズ）4kg当たり 高値1,500円（前月比+700円） 安値300円（前月比±0円）

依然として新型コロナウイルスの影響は続いているが、雨と急激な気温低下による生育不良や病気の発生により全国的に出荷量が減少した。当月の価格は、キュウリ・トマト共に前月より高値をつけた。

【商業】

銚子市では、県立銚子商業高校のプロジェクトで、同市特産のメロンを使ったスイーツ「銚子メロンマリトッツォ」が誕生した。来年のメロンが出回る時期には定番商品として販売される予定。

地域活性化を目指す同校の課題研究の一環で、生徒が地元店と開発した。プリオッシュ生地に生クリームを挟んだイタリア発のスイーツに、甘さ自慢のメロンをサンドした。生徒のアイデアをもとに、市内の老舗洋菓子店が製造を手掛けた。JAちばみどりもメロン提供などに協力した。

生徒は「クリームの甘さが控えめで、メロンの自然な甘さが楽しめる」とイメージ通りの仕上がりに笑顔だった。7月10日に市内で販売会があり、同校によると限定240個を1時間で完売する好評ぶりだった。食材のメロンが旬を迎えてからの商品完成だったため、来年はシーズンに合わせて同店で製造を予定するという。

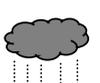
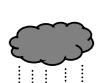
【観光業】

成田市では、果物狩りやバーベキュー、カフェ利用など多岐にわたって提供する体験型の観光農園「成田ファームランド」がオープンした。「農業のテーマパーク」をうたっており、廃木を利用した特製の堆肥を使って育てた新鮮な野菜も味わえる。

同園によると、100品種のバラ園や、アヤメなどを植えた5千平方メートルの「フラワーパーク」に囲まれる中で、カフェでの飲食やバーベキューを楽しめる。12月～5月にはイチゴ狩り、6月～8月はブルーベリー狩りができる。

販売するバウムクーヘンやプリンなどのスイーツをはじめ、ジャムやドレッシングなどの加工食品にも同園で育った食材を中心に使う。9月中旬をめどにイチゴなどの風味を付けた自家製クラフトビールの販売も予定している。

<業種別天気図>

全 体	漁 業	水産加工業	農 業	商 業
				
建 設 業	観 光 業	不 動 産 業	養 豚 業	自 動 車
				

（前月と比較した当月の各業種の景況感を天気図で表示してみました。）



2. 主要業種別動向

■ 漁業・水産加工業

銚子港の令和3年8月の総水揚数量は2,372トンで、前月比▲6,177トン、前年同月比▲1,378トンとなった。総水揚金額は687百万円で、前月比▲509百万円、前年同月比▲173百万円となった。

勝浦港の令和3年8月の総水揚数量は583トンで、前月比▲707トン、前年同月比▲322トンとなった。総水揚金額は224百万円で、前月比▲82百万円、前年同月比▲127百万円となった。

波崎の巻き網船団は、船員のワクチン接種の予定とイワシ魚群が一部北上せずに滞留したこともあり、月末近くまで前浜での操業となり、その後北上した。お盆やワクチン接種での休漁もあり、稼働日数は11日であった。（前年同月▲6日）

前月対比で、水揚げ数量は減少となるも、相場の単価は良好であった。

銚子漁港の1～7月のマイワシ水揚量は15万8245トンとなり、今期の最盛期を終えた。昨年同期の15万7190トンとほぼ同量だが、今年は6月に入っても漁が途切れず、7月上旬まで安定した水揚げが続いた。資源水準が高まったことで、脂が乗り高値で取引される「入梅イワシ」の漁期が長期化し、夏の加工原料の柱へと成長することが期待される。

銚子魚市場水揚高

銚子市漁業協同組合調べ

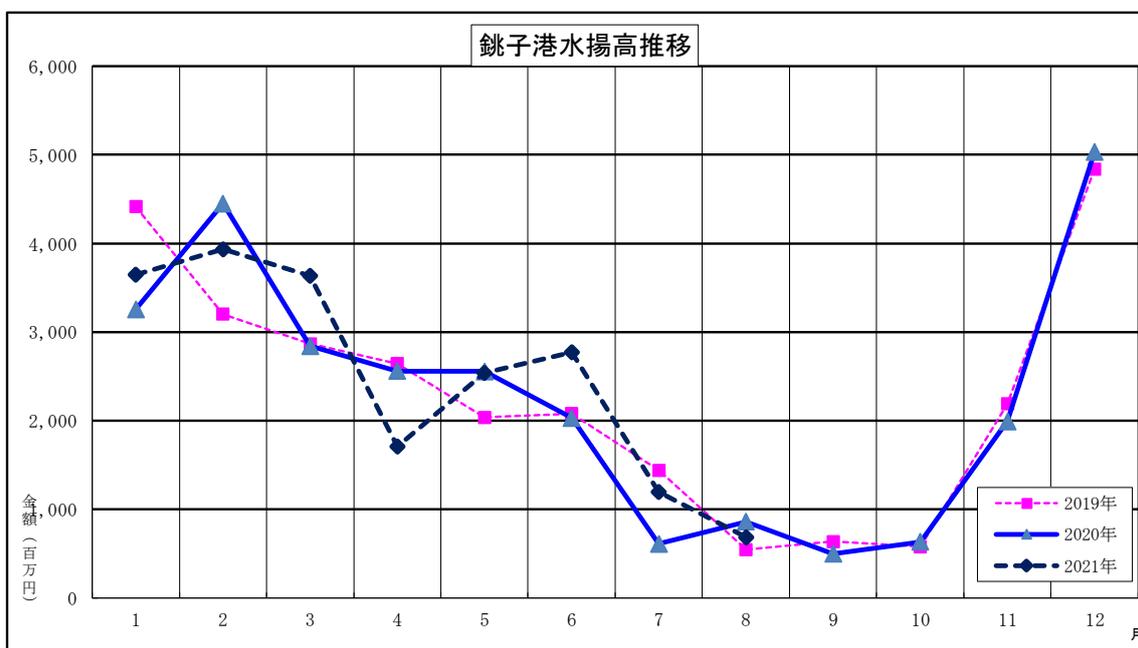
種類	区分	数量（トン）			金額（千円）		
		2021年8月	前年同月	前年同月比	2021年8月	前年同月	前年同月比
鰯		321	441	▲ 120	42,517	49,760	▲ 7,243
鯖		81	899	▲ 818	9,280	77,148	▲ 67,868
鰹		562	1,346	▲ 784	86,109	223,102	▲ 136,993
鰹・鯖		599	884	▲ 285	316,104	335,482	▲ 19,378
(内鰹一本釣)		(5)	(0)	(5)	(872)	(0)	(872)
秋刀魚		0	0	0	0	0	0
底曳		0	0	0	0	0	0
その他		809	180	629	233,098	174,658	58,440
合計		2,372	3,750	▲ 1,378	687,108	860,150	▲ 173,042

前月比	数量	27.75%
	金額	57.43%
前年同月比	数量	63.25%
	金額	79.88%

水揚日数



	2021年8月	2021年7月	2020年8月
鰯	6日	15日	6日
鯖	5日	8日	14日
鰹	6日	9日	14日
鰹・鯖	8日	6日	12日
(内鰹一本釣)	1日	0日	0日
秋刀魚	0日	0日	0日
底曳	0日	1日	0日
その他	21日	23日	20日



■ 農 業

旭地区のキュウリ・トマトの価格相場は、以下の通り。

キュウリ（等級：秀） 1本当たり 高値 60円（前月比+45円） 安値 10円（前月比+5円）
 トマト（LMサイズ）4kg当たり 高値1,500円（前月比+700円）安値300円（前月比±0円）

依然として新型コロナウイルスの影響は続いているが、雨と急激な気温低下による生育不良や病気の発生により全国的に出荷量が減少した。当月の価格は、キュウリ・トマト共に前月より高値をつけた。

横芝光町での1俵あたりの新米価格は、以下の通り。

ふさおとめ9,800円、ふさこがね9,500円、コシヒカリ10,500円

9月、10月はひかりねぎの出荷は無し。

銚子地区のトウモロコシの価格相場は、以下の通り。

2Lサイズ 売値2,800円 買値2,400円（箱代込み）

7月に引き続き新型コロナウイルスの影響により需要が減少。そのため平年より安値で推移している。例年より2週間程度早い8月10日前後で出荷終了となった。

■ 商 業

銚子市では、県立銚子商業高校のプロジェクトで、同市特産のメロンを使ったスイーツ「銚子メロンマリトッツォ」が誕生した。来年のメロンが出回る時期には定番商品として販売される予定。

地域活性化を目指す同校の課題研究の一環で、生徒が地元店と開発した。ブリオッシュ生地に生クリームを挟んだイタリア発のスイーツに、甘さ自慢のメロンをサンドした。生徒のアイディアをもとに、市内の老舗洋菓子店が製造を手掛けた。JAちばみどりもメロン提供などに協力した。

生徒は「クリームの甘さが控えめで、メロンの自然な甘さが楽しめる」とイメージ通りの仕上がりに笑顔だった。7月10日に市内で販売会があり、同校によると限定240個を1時間で完売する好評ぶりだった。食材のメロンが旬を迎えてからの商品完成だったため、来年はシーズンに合わせて同店で製造を予定するという。

山武市では、同市の老舗しょうゆメーカー「大高醤油」が新鮮なパクチーをペーストしてブレンドした新商品「パクチー醤油」（120ミリリットル）を開発した。エスニックな香り広がる上品な味わいで、サラダやパスタ、魚や肉料理にも合う万能調味料に仕上げた。クラウドファンディングで先行販売しており、秋には一般販売する予定。

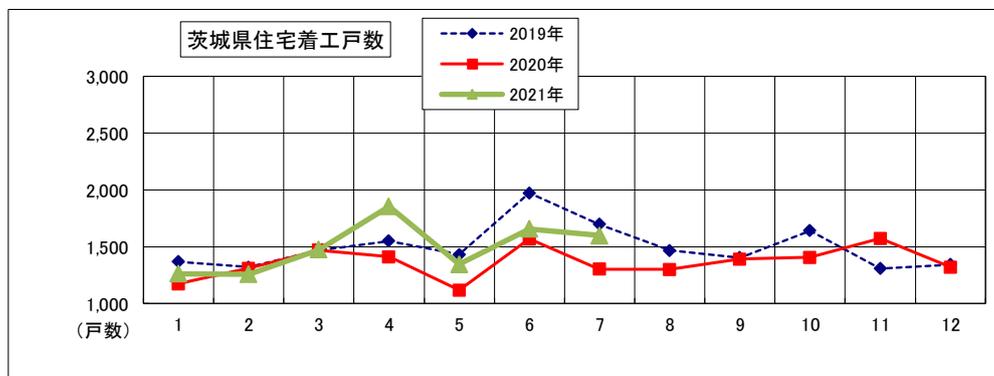
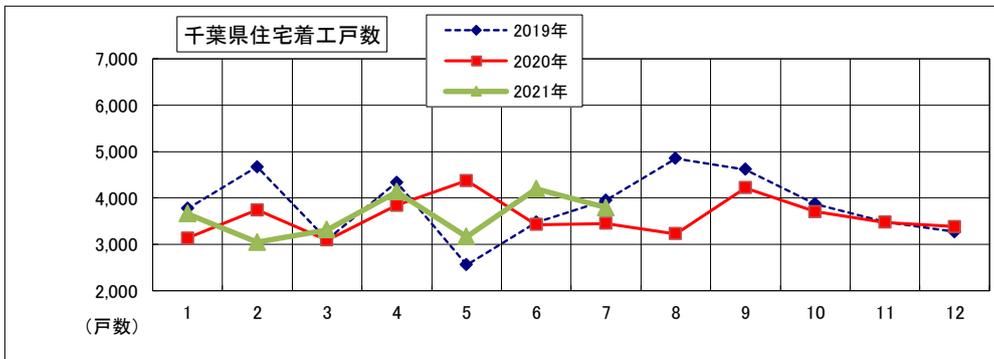
生産工程は、無農薬、無化学肥料で育てられた柔らかくシャキシャキした葉をミキサーでペースト状に加工し、自社のしょうゆに混ぜる。パクチーの豊かな香りを生かす製法を研究したといい、社長は「パクチーが大好きという消費者がターゲット。香りがぱっと広がるようにしたい」と意気込んだ。

■ 建設業

令和3年7月の住宅着工戸数は、千葉県で3,793戸と前年同月比110%（+345戸）、茨城県では1,599戸で前年同月比122.9%（+298戸）となった。前月（令和3年6月）比では、千葉県で▲404戸、茨城県では▲57戸となった。

千葉県・茨城県の住宅着工推移は以下のとおり。

	2021年7月	前月戸数	増減
千葉県	3,793	4,197	▲ 404
茨城県	1,599	1,656	▲ 57



国土交通省統計情報より

■ 観光業

成田市では、果物狩りやバーベキュー、カフェ利用など多岐にわたって提供する体験型の観光農園「成田ファームランド」がオープンした。「農業のテーマパーク」をうたっており、廃木を利用した特製の堆肥を使って育てた新鮮な野菜も味わえる。

同園によると、100品種のバラ園や、アヤメなどを植えた5千平方メートルの「フラワーパーク」に囲まれる中で、カフェでの飲食やバーベキューを楽しめる。12月～5月にはイチゴ狩り、6月～8月はブルーベリー狩りができる。

販売するバウムクーヘンやプリンなどのスイーツをはじめ、ジャムやドレッシングなどの加工食品にも同園で育った食材を中心に使う。9月中旬をめどにイチゴなどの風味を付けた自家製クラフトビールの販売も予定している。

東金市では、同市のゆるキャラ「とっちー」を広めてまちの魅力を発信する活動をライフワークにしている。とっちーの歌やファンクラブをつくったり、イベントを開いたりアイデアは無限大。「ゆるキャラの雄『くまモン』を超えたい」と大きな目標を掲げる。

とっちーは丸っこい黄緑色の妖精。市内の桜の名所「八鶴湖」で生まれ育ったという設定だといい「とっちー自体がまちの名所をPRしている」と存在意義を強調する。「八鶴湖ととっちー、黒豆ととっちー、というように名物にとっちーを掛け合わせると魅力も発信力も相乗的に深まる。知名度はいまひとつだが潜在力はある」と考えている。「全国にもっとファンを広げ、外側からの波及で地元での存在感を大きくしたい」と意気込む。

■ 不動産業

千葉市では、ウッドショック前に建築した建売住宅は順調に販売しているが、今後、注文住宅を予定していた顧客はウッドショックによる木材価格の高騰を懸念、建設を保留する顧客が増加している。

茂原市では、コロナ禍により引続き東京より1時間程度で中古で広い物件の相談が増加しているが、扱う物件の数は不足している。オリンピックのサーフィンの影響で一宮町付近が人気であるが、リモート勤務できる人は茂原近辺まで探している。

■ 養豚業・畜産業

令和3年8月の東京市場での豚枝肉（上）卸売価格相場は622円/kgとなり、前月比▲13円/kg、前年同月比で▲12円/kgとなった。

鶏卵（Mサイズ）卸売価格は215円/kgとなり、前月比▲30円/kg、前年同月比で+70円/kgとなった。

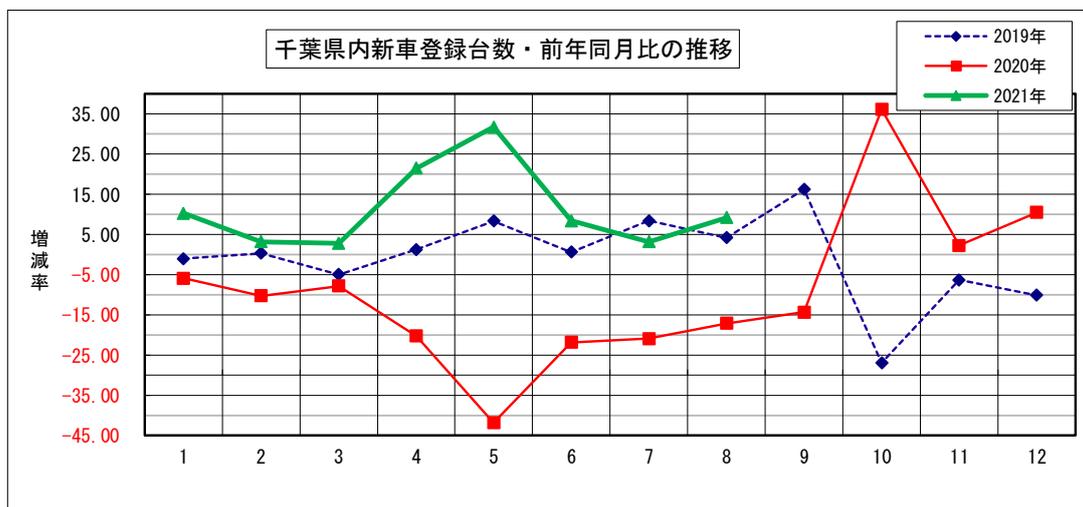
独）農畜産業振興機構／JA全農たまご(株) 統計情報より

■ 自動車ディーラー

令和3年8月の千葉県新車登録台数（軽自動車除く）は9,965台（前年同月9,126台）で11ヵ月連続で前年実績を上回った。占拠率はトヨタが1位で(45.7%)を確保、2位はホンダ（11.6%）、3位は日産（10.2%）となった。

千葉県内新車登録台数状況（軽自動車を除く）

		2021年8月	前月	前月比	前年同月	前年比
乗用	普通	4,865	5,972	81.46%	4,214	115.45%
	小型	3,409	3,755	90.79%	3,302	103.24%
	小計	8,274	9,727	85.06%	7,516	110.09%
貨物	普通	571	547	104.39%	547	104.39%
	小型	707	842	83.97%	712	99.30%
	小計	1,278	1,389	92.01%	1,259	101.51%
特殊等	特殊	384	306	125.49%	330	116.36%
	バス	29	21	138.10%	21	138.10%
	小計	413	327	126.30%	351	117.66%
総合計		9,965	11,443	87.08%	9,126	109.19%



3. その他の動向

求人

有効求人倍率

(単位：倍、増減はポイント)

	2021年7月	前月	増減	前年同月	増減
銚子公共職業安定所管内	0.77	0.75	0.02	0.80	▲ 0.03
茂原公共職業安定所管内	1.00	0.96	0.04	0.89	0.11
いすみ公共職業安定所管内	0.97	0.90	0.07	0.71	0.26
成田公共職業安定所管内	0.67	0.66	0.01	0.63	0.04
佐原公共職業安定所管内	0.78	0.67	0.11	0.80	▲ 0.02
千葉県	0.82	0.78	0.04	0.85	▲ 0.03

有効求人倍率＝有効求人数÷有効求職者数

ハローワーク銚子/茂原/いすみ/成田/佐原 調べ

倒産

【令和3年8月度】

2021年（令和3）年8月度の企業倒産件数は15件、前月比1件増（7.1%増）、前年同月比7件減（31.8%減）で、平成と令和を通じた過去33年間の8月単月では1989（平成1）年の12件に次いで3番目に少ない件数となった。

産業別では『建設業』『サービス業他』が各5件（構成比各33.3%）で最多、次いで『小売業』が2件（構成比13.3%）となった。

資本金別では『300万円以上（1000万円未満）』が7件（構成比46.7%）、『300万円未満』が6件（構成比40.0%）となった。

従業員別では『5名未満』が12件（構成比80.0%）となり、引き続き小規模事業者の倒産が目立った。

原因別では『業績不振』が12件（構成比80.0%）で最多となった。なお、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて倒産した「コロナ関連倒産」については3件発生した。

倒産形態別では『破産』が14件（構成比93.3%）となり、再生型の法的手続きは発生しなかった。

新型コロナウイルス感染症拡大による1回目の緊急事態宣言から1年以上が経過。度重なる緊急事態宣言、まん延防止等重点措置により国民の「コロナ慣れ」が進み、人流を抑え込むことは事実上困難な状況に陥っている。また、ワクチン接種が遅々として進まないなか、感染力の強いデルタ株など変異ウイルスの影響もあり、現役世代を中心に新規感染者数、重傷患者数が大幅に増加。医療現場への受け入れも限界に達し、自宅療養を強いられるケースが急増している。

千葉県においても新規感染者の急増を受け、3回目の緊急事態宣言が発出。飲食店や娯楽施設など一部の業種は時短・休業要請等で厳しい経営環境が続いたものの、その他多くの企業では感染症対策を施しつつ、事業活動を維持。コロナ禍初期より続く実質無利子・無担保融資、雇用調整助成金など国、自治体、金融機関による徹底した事業者支援が企業倒産の抑制に大きな効果を発揮しており、前月同様、8月単月の倒産件数、負債総額はともに低水準の状態が続いた。

ただ、東京商工リサーチが8月に実施した「第17回千葉県新型コロナウイルスに関するアンケート調査」によると、約半数の企業が2021年7月単月の売上高は前年同月比で減収、約7割の企業がコロナ禍前（2019年7月単月）との比較で減収と回答。飲食店以外にも幅広い業種で新型コロナウイルス感染症拡大の影響が継続していることが浮き彫りとなった。また、各種資金繰り支援策の副作用として「過剰債務問題」が浮上、前出のアンケート調査では中小企業の約4割が「過剰債務」と回答した。しかし、その一方で、金融機関からの「資金調達ニーズ」については、約半数の企業が「資金調達ニーズなし」と回答しており、コロナ禍の長期化とともに資金繰りの面で温度差が生じ始めている様子がうかがわれる。

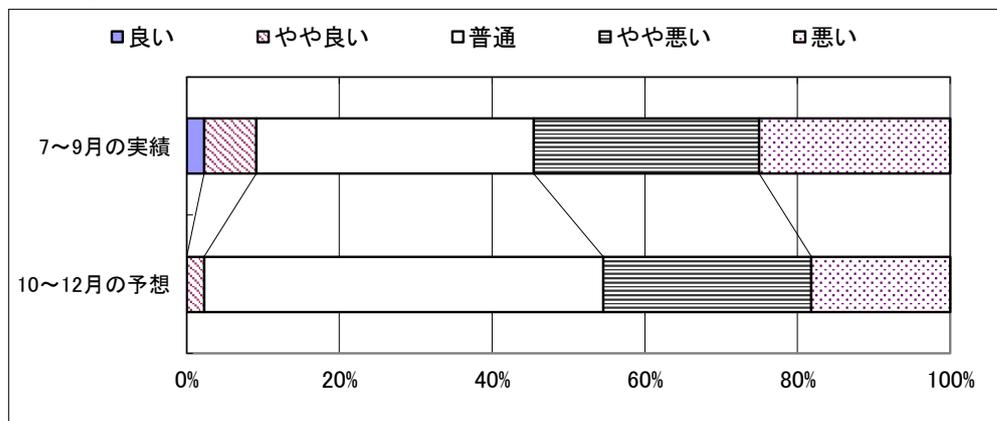
（株）東京商工リサーチ・千葉県内企業倒産状況より

特集 第185回全国中小企業景気動向調査 当金庫分集計速報

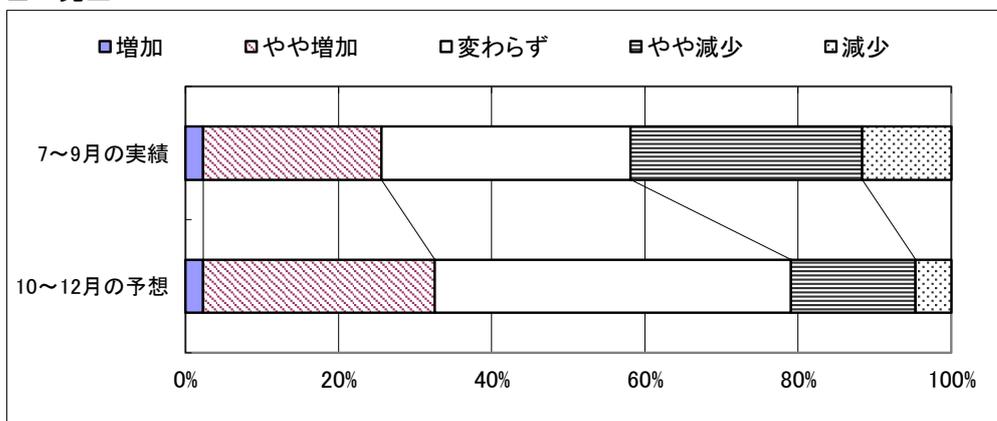
本調査は全国各地の信用金庫において、年4回、四半期ごとに対象先企業の景気動向を聴き取り調査し、信金中央金庫が分析・集計しているものです。

当金庫の対象先は営業店23店舗の顧客44先で、内訳は製造業18先、卸売業7先、小売業7先、サービス業3先、建設業6先、不動産業3先となっています。全国の集計結果は後日公表されますが、今回は9月初旬に行った当金庫の調査対象先の集計を、速報として掲載します。

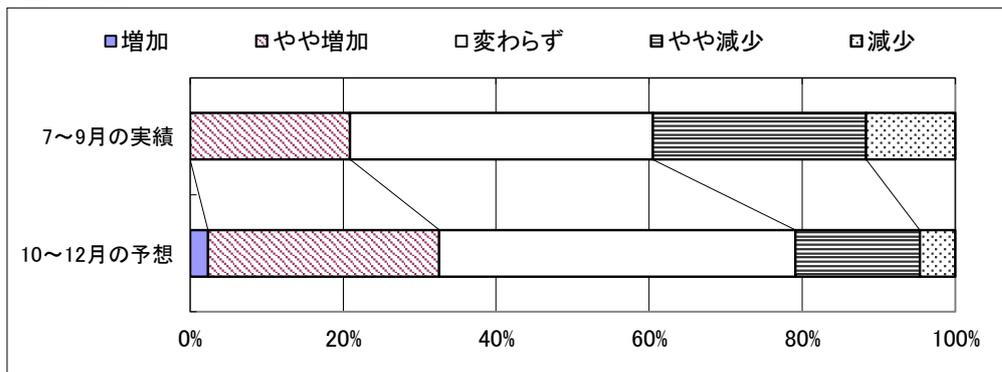
■ 業況



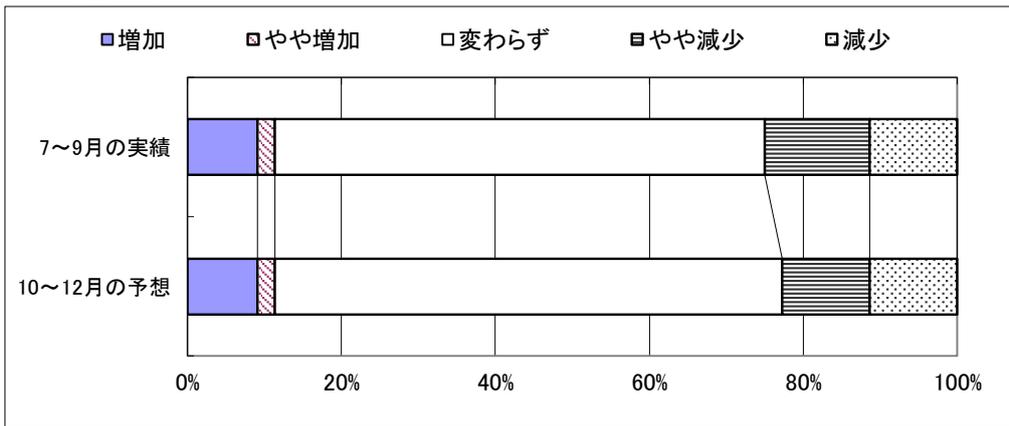
■ 売上



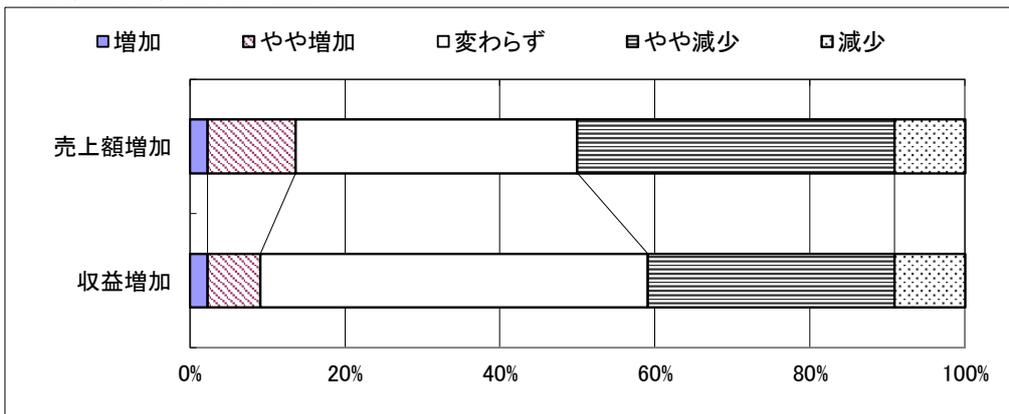
■ 収益



■ 資金繰り



■ 昨年同期比の売上・収益



経営上の問題点（業種別上位項目）

製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業
<ul style="list-style-type: none"> ■ 売上の停滞・減少 ■ 原材料高 ■ 人手不足 ■ 合理化の不足 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 売上の停滞・減少 ■ 同業者間の競争の激化 ■ 取引先の減少 ■ 利幅の縮小 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 売上の停滞・減少 ■ 利幅の縮小 ■ 人手不足 ■ 仕入先からの値上げ要請 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 売上の停滞・減少 ■ 人手不足 ■ 商圏人口の減少 ■ その他 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 技術力の不足 ■ 同業者間の競争の激化 ■ 材料価格の上昇 ■ 天候の不順 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 同業者間の競争の激化 ■ 商品物件の不足 ■ 商品物件の高騰 ■ 売上の停滞・減少

当面の重点経営施策（業種別上位項目）

製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業
<ul style="list-style-type: none"> ■ 販路を広げる ■ 経費を節減する ■ 新製品・技術を開発する ■ 人材を確保する 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 経費を節減する ■ 販路を広げる ■ 新しい事業を始める ■ 情報力を強化する 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 売れ筋商品を取扱う ■ 品揃えを改善する ■ 経費を節減する ■ 仕入先を開拓・選別する 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 経費を節減する ■ 販路を広げる ■ 宣伝・広告を強化する ■ 新しい事業を始める 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 技術力を高める ■ 人材を確保する ■ 教育訓練を強化する ■ 特になし 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 情報力を強化する ■ 販路を広げる ■ 宣伝・広告を強化する ■ 人材を確保する

銚子市
銚子市漁業協同組合
銚子商工会議所
株式会社 東京商工リサーチ
国土交通省 統計情報
一般社団法人 日本自動車販売協会連合会 千葉県支部
独立行政法人 農畜産業振興機構
JA全農たまご 株式会社
ハローワーク銚子
ハローワーク茂原
ハローワークいすみ
ハローワーク成田
ハローワーク佐原
(順不同)

※ その他掲載データは当金庫独自の調査によるものです。

発行；銚子信用金庫
編集；地域サポート部
住所；〒288-8686 銚子市双葉町5-5
電話；0479-21-5522
FAX；0479-24-4591
E-mail；suishin@choshi-shinkin.co.jp
URL；http://www.choshi-shinkin.co.jp

ちょうしんきん ビジネス知恵袋のご案内

「取引先事業所の成長・発展」を目的に、経営コンサルティング企業の㈱タナベ経営とタイアップし、みなさまのビジネスを支える多彩な情報をインターネットを通じてご提供するサービスです。

【年会費】18,700円（うち消費税1,700円）

【ご入会】当金庫取引の有無は問いません。入会申込書は、お近くのちょうしんきん窓口またはご担当の営業担当者におたずねください。

経営情報レポート

業種別・機能別・経営テーマ別に分類。
改善事例や経営ノウハウなど総数2,000種類の経営情報をご提供。

法律アドバイスネット

法律に関するQ&A4,000種類。申請書・申告書記載例300件、根拠条文も閲覧可能。

ネット経営相談

企業経営に関するアドバイスネット。FAQを50件掲載。
あらゆる経営のお悩みをご相談ください。専門コンサルタント、法律・税務の専門家がメールでアドバイスいたします。

レポート・ネット

毎月配信するリーダーズ・レポートと地域版コンサル・レポートをご覧いただけます。

**その他のコンテンツを含めて、全16の充実したコンテンツが満載！
みなさまのお申込みをお待ちしています。**